

保護者・地域のみなさまへ

《令和 7 年度 2 学期》

学校評価の結果について

豊川市立一宮中学校

令和 7 年度 2 学期の学校評価の結果について、ご報告いたします。

4 月に本年度の教育方針と重点努力目標をお示しし、2 学期も全校体制でその目標を達成するように教育活動を進めてまいりました。

1 2 月、生徒・保護者・教職員の三者に学校評価のアンケートを行いました。保護者アンケートにつきましては、グーグルフォームによるアンケートにご協力くださりありがとうございました。

この結果を今後の教育活動に生かし、よい面はさらに伸ばし、好ましくない面は改善するように努めてまいります。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

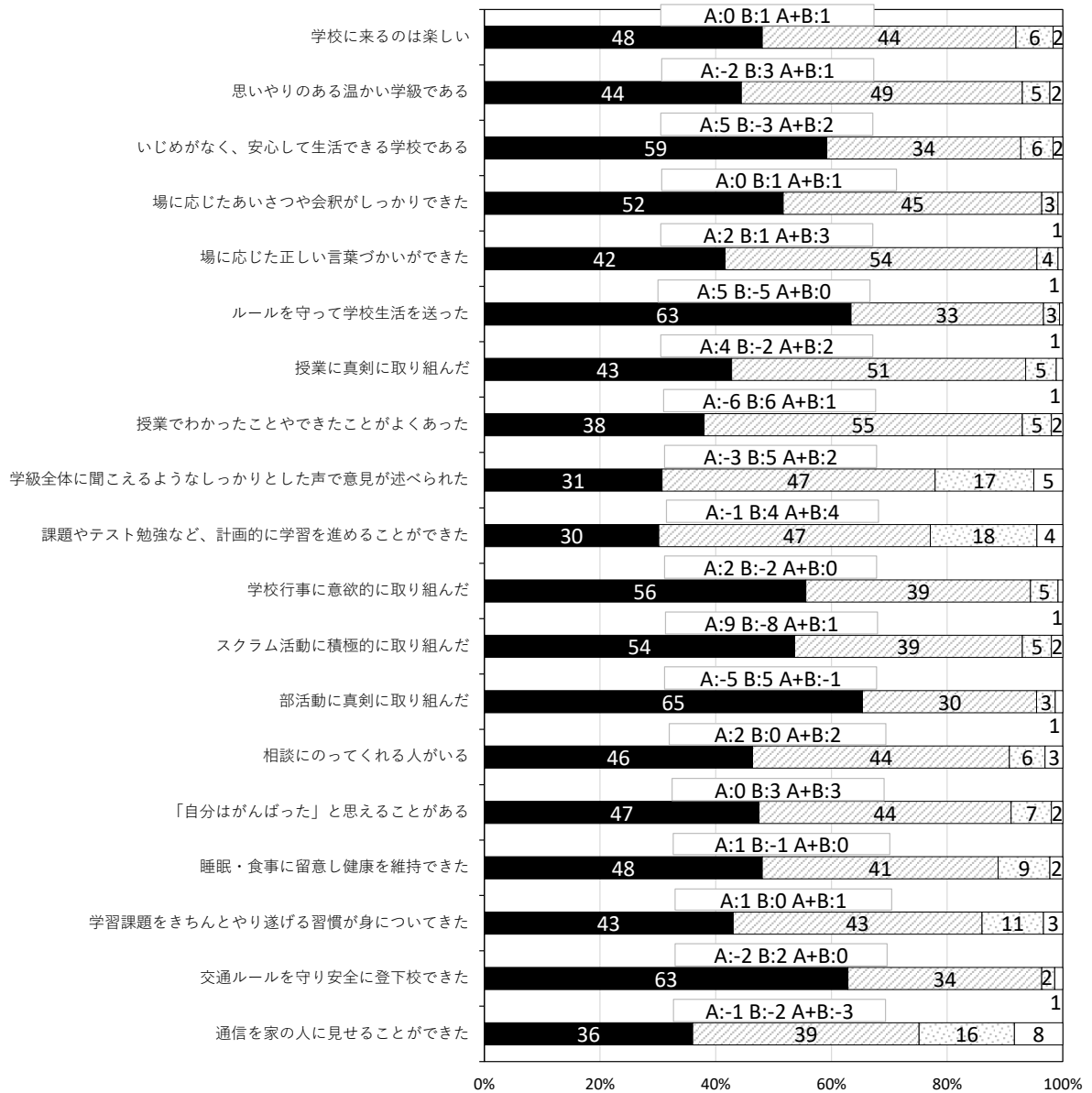
一宮中学校 学校評価委員会

令和7年度2学期末 「生徒アンケート」 結果

評価基準

■ そう思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない

R7 1学期との比較

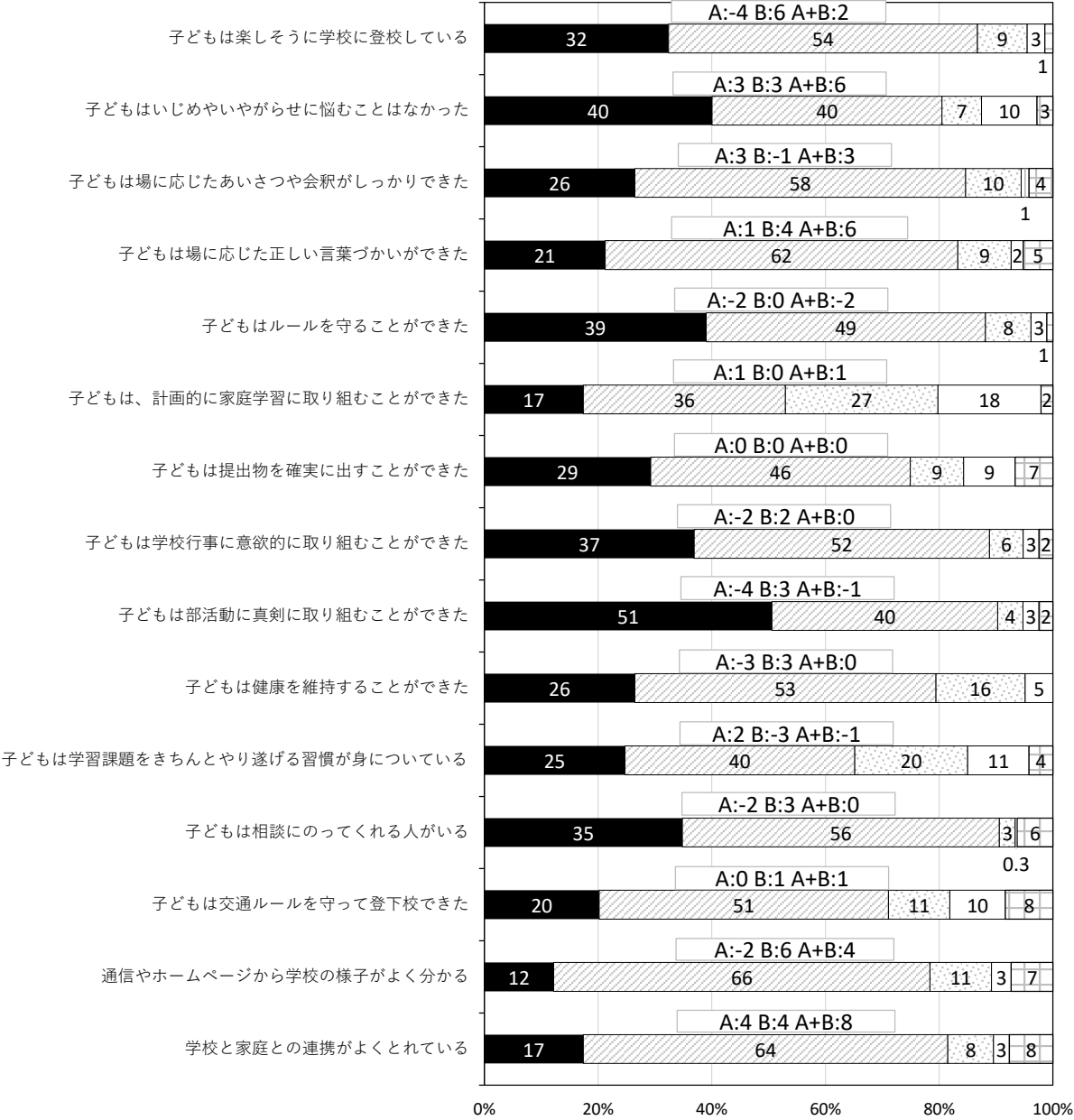


令和7年度2学期末 「保護者アンケート」 結果

評価基準

■ そう思う	□ どちらかといえばそう思う
□ どちらかといえばそう思わない	□ そう思わない
□ わからない	

R7 1学期との比較

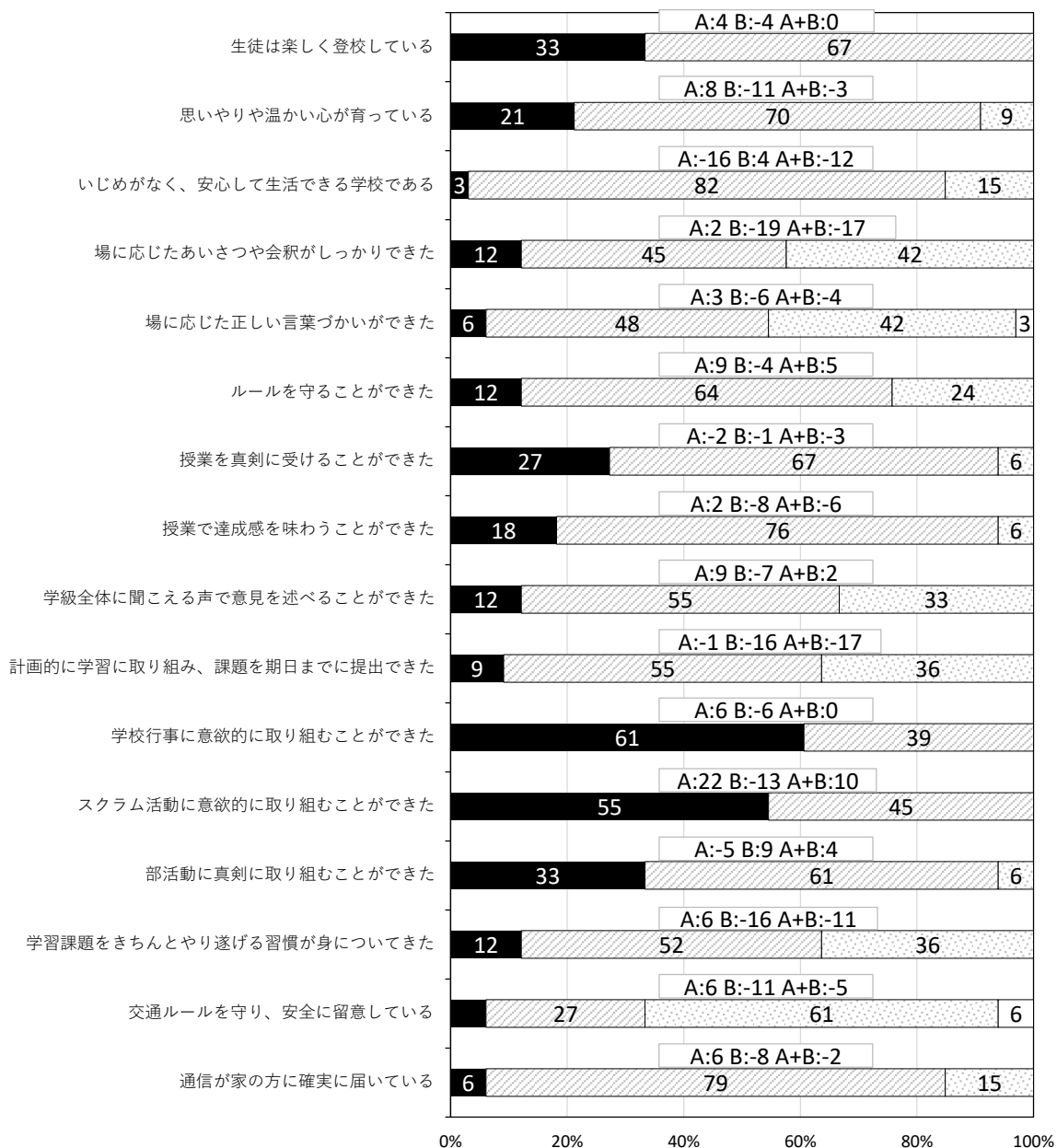


令和7年度2学期末 「教職員アンケート」 結果

評価基準

■ そう思う □ どちらかといえばそう思う ▨ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない

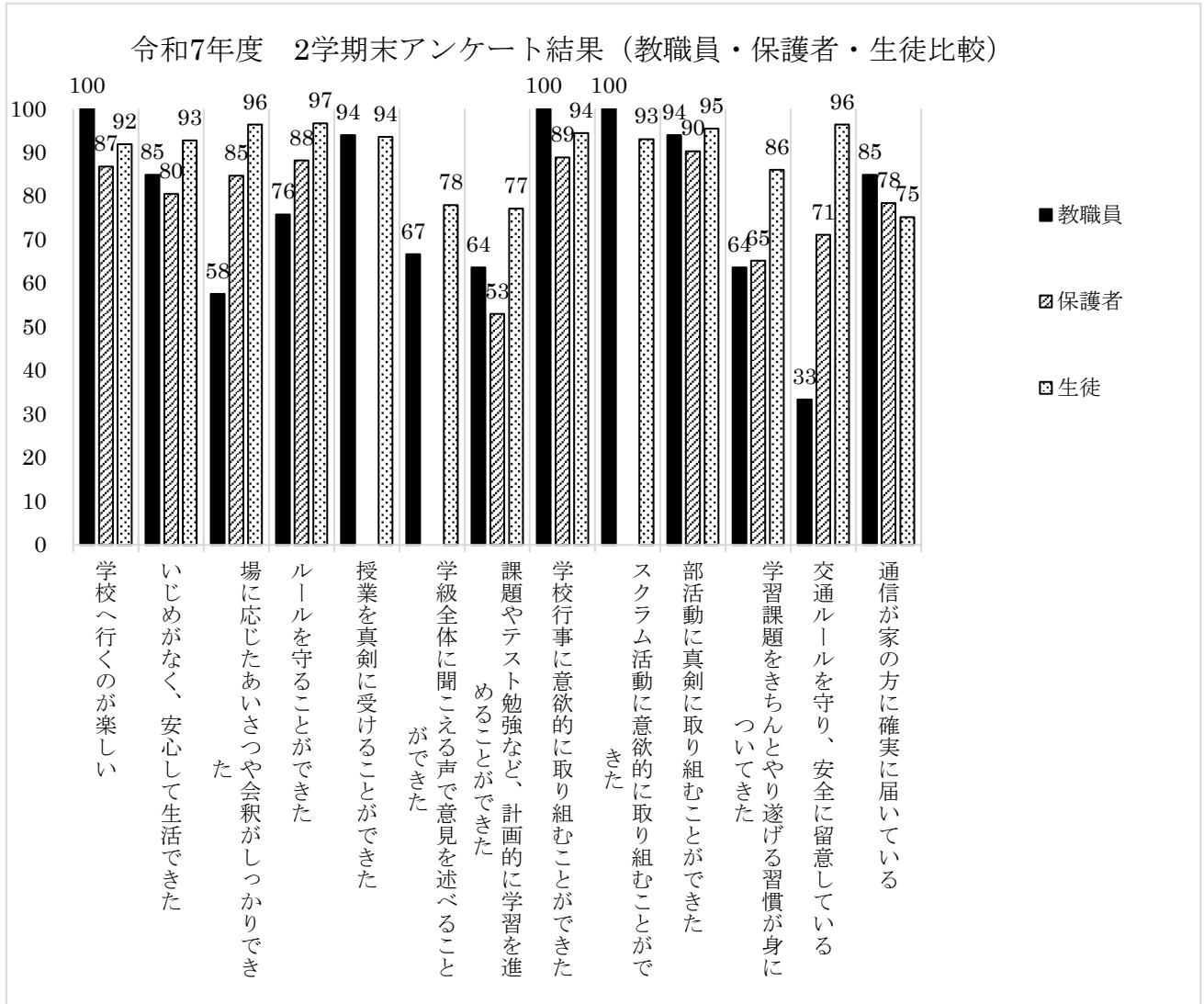
R7 1学期との比較



令和7年度 2学期末アンケート結果を受けて

※ A「そう思う」 B「どちらかと言えばそう思う」の合計で比較しました。

※ アンケートの内容から抜粋したものが載っています。



【コメント】

教職員・生徒・保護者の三者とも、A+Bの割合が85%以上という好ましい結果が表れた項目

「学校へ行くのが楽しい」 「学校行事に意欲的に取り組むことができた」

「部活動に真剣に取り組むことができた」

教職員・生徒が85%以上の項目

「授業を真剣に受けることができた」 「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」

三者（二者）の85%以上の高評価項目は、「学校に行くのが楽しい」「学校行事に意欲的に取り組むことができた」「部活動に真剣に取り組むことができた」「授業を真剣に受けることができた」「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」でした。2学期は一中祭があり、多くの生徒がいろいろ

な立場で活躍できました。特に本校の特色でもあるスクラム演技では、学年に応じた成長が見られたと感じています。

「いじめがなく、安心して生活できた」について、保護者の数値が80%と1学期よりも増加しました。2学期は生徒同士のトラブルがいくつかありましたが、教職員が把握した時点で迅速に解決に導くよう対応することを心がけました。また、保護者の方からお子さんの様子で気になることを相談していただき、対処できたこともありました。今後も生徒との対話や教育相談活動を充実させ、少しでも心が安らいだり、問題が解決できたりするような取組を続けています。お子さんのことで心配に思うことがありましたら、学校に伝えていただくようお願いします。

「課題やテスト勉強など、計画的に学習を進めることができた」では、保護者の数値が53%、教職員の数値が64%と低い数値でした。もっと学習をがんばってほしいという願いの表れだと感じます。一方、生徒の数値は77%と1学期よりも3%増加しました。放課に次の授業で行うテストの勉強をする生徒の姿も見られます。今後も学習の進め方に見通しをもたせ、準備をして臨む姿勢を大切にするなど、力を伸ばすための働きかけを工夫していききたいと思います。

「交通ルールを守り、安全に留意している」について、生徒の数値は94%と高く、一方で、教職員の数値が33%という低い結果となりました。事故は起きてはいませんが、自転車の危険な行為（自転車の並進、一時停止や左右確認なしでの道路横断等）を見かけたり、地域の方からご意見をいただいたりすることがあります。また2月から、一宮町複合施設建設のために工事車両がたくさん通学路を通行するため、より一層、交通安全に対する意識を高めていく必要があります。引き続き交通安全や交通マナーについての啓発に力を入れていきます。

本年度1学期との比較（A+Bが5%以上変化した項目のみ）

「子どもはいじめやいやがらせに悩むことはなかった」 → 保護者：+6%

「いじめがなく、安心して生活できる学校である」 → 教職員：-12%

「場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた」 → 教職員：-17%

「場に応じた正しい言葉づかいができた」 → 保護者：+6%

「ルールを守ることができた」 → 教職員：+5%

「計画的に学習に取り組み、課題を期日までに提出できた」 → 教職員：-17%

「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」 → 教職員：+10%

「学習課題をきちんとやり遂げる習慣が身についてきた」 → 教職員：-11%

「交通ルールを守り、安全に留意している」 → 教職員：-5%

「学校と家庭との連携がよくとれている」 → 保護者：+8%

保護者アンケートでは「場に応じた正しい言葉づかいができた」の数値も増加しました。学校でも学年が上がるにつれ、丁寧な言葉や敬語を使って話そうとする様子が見られます。

今後も、学校と家庭・地域が連携をとり合い、生徒の健やかな成長を願って、教育活動を進めていきます。ご家庭での会話の機会を大切にするなど、ご協力をよろしくお願いいたします。

学校評価のためのアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。